

議長・副議長決まる 予算・一般議案27件を議決

平成26年第2回(6月)市議会定例会は、6月5日から26日までの22日間にわたり開かれました。今回、市長から提出された議案は、追加議案を含め予算議案2件、条例などの一一般議案25件で、審議の結果、いずれも原案どおり可決・承認・同意されました。

また、今定例会最終日に、議長・副議長が選出されるとともに、水野敦志氏が副市長に選任同意されました。

所信と報告を述べる奥ノ木市長



副議長 吉田 英司(42歳)
当選回数 3回
役職歴 建設常任委員会委員長
議会運営委員会委員長
一般会計及び各種特別会計
決算審査特別委員会委員長
監査委員



議長 大関 修克(63歳)
当選回数 3回
役職歴 副議長
福祉環境常任委員会委員長
生活福祉・教育問題
特別委員会委員長
監査委員

補正予算議案

一般会計は、5億1千116万5千円の追加で、その主な内容は、次のとおりです。

- ・旧鳩ヶ谷市との合併により両市域を一体とした計画が必要であること、また、中核市となった場合の川口市の将来像を見据える必要があることから、新たに第5次川口市総合計画を策定するための経費。
 - ・国の「好循環実現のための経済対策」による疾病予防対策事業費等補助金を活用し、働く世代の女性支援のためのがん検診を実施するための経費。
 - ・平成26年2月の大雪により被災した農業者に対し、農産物の生産に必要な施設の復旧および撤去等を緊急的に支援するための経費。
- 特別会計は、下水道事業特別会計において、1億9千435万2千円が追加計上されました。

一般議案

主なものは次のとおりです。

条例議案

◆川口市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税の税率を引き上げるもの。また、地方法人税の創設に伴い、法人市民税の税率を引き下げる等の改正を行うもの。

◆川口市火災予防条例の一部を改正する条例

消防法施行令の一部改正に伴い、人の集まる催しにおいて火気を使用する際に消火器の準備を義務づけるもの。また、屋外における大規模な催しについては、消防署長が指定して計画書の提出を義務づけるとともに、これに違反した場合の罰則を設けるもの。

◆川口市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

消費税率の引き上げによる子育て家庭への影響の緩和および市税等の納付が困難である子育て家庭に対する支援の充実を図り、小中学生が安心して医療を受けられるようさらなる整備を図るため、平成25年10月から実施している支給制限の一部を緩和するもの。

◆川口市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の軽減措置に係る軽減判定所得の算定において、軽減対象を拡大する改正等を行うもの。

…ほか3件



副市長 水野 敦志 (39歳)

経歴 平成9年自治省(現総務省)に入省
横浜市政策課担当課長、和歌山県市町村課長などを経て平成26年1月総務省財政課財政企画官

財産の取得議案

- ◆財産の取得について
- ・歴史自然公園整備事業用地

専決処分の承認議案

- ◆専決処分の承認について
- ・平成25年度川口市一般会計補正予算
…ほか2件

市道路線の認定・廃止議案

- ◆市道路線の認定について
- ・神根第422―2号線
- ・戸塚第150―2号線 …ほか7路線
- ◆市道路線の廃止について
- ・神根第152号線 …ほか3路線

人事議案

- ◆川口市副市長の選任同意について (敬称略)
- 水野 敦志

- ◆人権擁護委員の候補者の推薦について
- 神山 雅子、萩原 利夫、若林のり子

- ◆川口市監査委員の選任同意について
- 板橋 智之

請願

今定例会において、請願3件が提出されましたが、いずれも不採択となりました。

議員提案

次の条例2件、意見書2件は審議の結果いずれも可決され、意見書については関係機関へ送付しました。

【条例】

- ◆川口市議会議員定数条例の一部を改正する条例

編入合併特例定数を適用した現行の議員定数45人を42人とするもの。

- ◆川口市議会委員会条例の一部を改正する条例

組織改正に伴い、常任委員会の所管の一部を変更するもの。

【意見書】

- ◆軽度外傷性脳損傷に関わる周知並びに労災認定基準の改正を求める意見書

- ◆「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書

議会人事

- ◆【議会運営委員会】(◎は委員長)
- ◎稲川 和成、光田 直之、若谷 正巳、宇田川好秀、松本 英彦、関口 京子

【農業委員会委員】

- 榊原 秀忠、谷川 恵子、金子 幸弘

【戸田競艇組合議会議員】

- 光田 直之、高橋 英明、宇田川好秀、松本 進、田口 順子、関口 京子、最上 則彦、金子 信男

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会から、永年にわたる地方自治の進展と市政の発展のために貢献された功績に対し、次の議員が表彰されました。

- ◆勤続15年 (敬称略)

- 野口 宏明、岩澤 勝徳、篠田 文男

インターネットで本会議の様子がご覧になれます。議会ホームページからアクセスを。



市職員の死亡ひき逃げ事故のお詫び

平成26年7月12日、本市職員が死亡ひき逃げ交通事故を起こすという事件が発生しました。

決して起こしてはならない事件を起こしたことは、痛恨の極みであり、誠に申し訳なく存じます。

理不尽な理由で何の罪もない被害者のかたの命を奪い、ご家族はじめご関係の皆さまに深いご心痛を与えておりますことを、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

これまで、綱紀の粛正に取り組んでまいりましたが、取り組みの甘さを改めて痛感しているところであります。深く反省いたしますとともに、今後は全職員に対して交通安全意識の向上と法令順守を徹底するための研修を強化し、市職員による交通事故の撲滅、綱紀の粛正、法令順守意識の向上に全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまには、信頼を著しく失墜させましたことを市政の最高責任者として深くお詫び申し上げます。

川口市長 奥ノ木 信夫